



「遺言」1985 カンヴァス 215×470

# 2017.04.02sun ~ 04.30sun 松井守男 渡仏50周年記念個展

「1967年4月1日23歳の怖さ知らずの青年が、ミケランジェロ、ダビンチ、ピカソを目指してPARISへ、  
在仏50年は今までの集大成なのか、新しい半世紀の出発なのか、「光の画家 光そしてエネルギー」・・・あと50年描き続ける・・・」  
松井守男画伯の学生時代から、代表作「遺言」、そして最新作「両界曼荼羅」まで  
初公開の作品が多数ご覧いただける記念個展を開催いたします。

記念個展  
開催の  
ご案内

時 間 / 11:00 ~ 17:00  
会 場 / ホテルアークリッシュ豊橋 15階クラブフロア  
観 覧 / 無 料



光の画家  
松井守男

1942年、豊橋生まれ、コルシカ在住。  
武蔵野美術大学造形学部油絵科を卒業と同時に、フランス政府給費留学生として渡仏、パリを拠点に制作活動を行うなか、ピカソとの出会いに大きな影響を受ける。代表作「遺言」によって細かなタッチを宙相筆で大画面に垂ねて描く異境を確立。その西洋でも東洋でもない、全体とディテール・すべてから精神、生命、光を発する抽象画は、真のオリジナリティとして世界で高い評価を得るに至る。2000年には芸術文化勲章、2003年にはレジオン・ヌール勲章をフランス政府より受章し、2005年に「愛・地球博」のフランス・ドイツ共同パビリオンの公設作家、2008年には日仏友好150周年記念展「シャネル・ミラリス・ヴェール」(東京・銀座)中長輪の大講堂主宰などで個展が開催され、スペイン・マドリッドで開催されたフランス公式画家に選出される。2010年に豊橋市美術館開館、2014年に長岡県美術館にて日仏文化協力90周年を記念して、2015年にはフランスのルルドで個展を開催、2016年に京都の上賀茂神社、宝篋院で襷絵を制作。三千院で屏風絵を制作。2014年からホテルアークリッシュ豊橋にて、定期的に個展を開催。

  
HOTEL ARC RICHE  
TOYOHASHI  
www.arcriche.jp

ホテルアークリッシュ豊橋  
〒440-0888 愛知県豊橋市駅前大通1-55  
宴会予約 / 10:00 ~ 18:00  
Tel:0532-51-1120

  
Liberté • Égalité • Fraternité  
REPUBLIQUE FRANÇAISE  
在日フランス大使館  
アンステイチュ・フランセ日本

主催：ホテルアークリッシュ豊橋  
後援：フランス大使館・アトリエ・マツイコルシカ  
<http://www.matsuiorio.net>  
〈松井守男オフィシャルサイト〉